

55

【55期】NPO法人ドットジェイピー 活動報告書

2025 April — 2025 September

もくじ

●目次	P3
●団体概要	P4-5
 【インターシップ事業】	
●参加学生データ	P8
●学生意識調査	P9
●受入議員・機関・団体データ	P10
●受入議員・機関・団体一覧	P11-15
●協力大学一覧	P16
 【未来事業】	
●未来自治体全国大会2025	P18-22
●未来自治体	P23
●未来自治体リーダーシミュレーション	P24
 【その他の事業・実績】	
●メディア掲載実績	P26
●ご協賛企業一覧	P27
●書籍関連	P28

団体概要

団体概要

団体名称	特定非営利活動法人ドットジェイピー	創 業	1998年2月14日
通常表記	NPO法人ドットジェイピー	法人設立	2000年11月22日
英文表記	Dot-jp, Nonprofit Organization		

所在地

本 部	〒102-0082 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオフィス麹町304
エリア	●北海道エリア ●宮城エリア ●山形エリア ●福島エリア ●栃木エリア ●茨城エリア ●東京エリア ●神奈川エリア ●愛知エリア ●三重エリア ●新潟エリア ●福井エリア ●関西エリア ●岡山エリア ●広島エリア ●香川エリア ●福岡エリア ●大分エリア ●長崎エリア ●熊本エリア ●宮崎エリア ●鹿児島エリア

事業内容

1. インターンシップ・コーディネート事業
2. 地域活性化に関する諸フォーラム・セミナーの開催
3. 広報事業

目的

- ・大学生を主とした不特定多数の人に、衆議院議員、参議院議員並びに地方公共団体の議会の議員及び長（以下「議員」という。）、特定非営利活動法人など各種団体、行政機関および駐日外国公館などの公的団体のもとでのインターンシップを通じて実務研修を行わせ、もって社会学習の機会を付与し、社会教育の推進を図ること。
- ・国民の社会に対する興味を喚起し、もって議員選挙の投票率の向上を図ること。

前記の目的を達成するため、以下の種類の特定非営利活動を行う。

1. 社会教育の推進を図る活動
2. 情報化社会の発展を図る活動

「私もできる」を、私達がつくる。

思い込みでも、勘違いでもいい。この国を、世の中を、もっとよくしたい、その気持ちと行動さえあれば、誰だって世界を変える立役者になれる。

だから、ドットジェイピーはつくりたい。

各界のスペシャリストや仲間とつながることで、「私もできる」と思える、たくさんの瞬間を。

そして、あなたが世の中の課題を改善へと導く未来を。

期待してほしい、想像を超えていく自分に。

団体概要

代表者

佐藤 大吾(理事長)

役 員

役 員	理事 佐藤 大吾 (理事長) 理事 水谷 正美 (副理事長) 理事 村崎 浩史 理事 松永 英也 (事務局長兼任) 理事 木村 亮 (執行役員兼任) 監事 名和 道紀 (公認会計士・名和会計事務所)		大川 真司 大竹 祐登 伏見 晃一 儘田 秋水 大濱 暢祐 黒岩 大輝 前田 一帆 川原 功也 中山 智貴 小山 智加 山野 裕聖 児玉 峻太郎 津端 莉那 林田 光生 佐多 陽花
事務局長	松永 英也		
事業局長	石原田 拓郎	キャビネット	
評議員	石田 芳弘 (至学館コミュニケーション研究所 客員教授) 後 房雄 (愛知大学地域政策学部 教授) 倉田 薫 (関西大倉学園 理事長) 河内山 哲朗 (一般社団法人 日本ユーザビリティ医療情報化推進協議会 代表理事) 竹下 譲 (自治体議会政策学会 会長) 橋本 大二郎 (テレビ番組キャスター) 穂坂 邦夫 (NPO法人地方自立政策研究所 理事長) 山内 直人 (大阪大学国際公共政策研究科 教授)		
特別顧問	与良 正男 (政治ジャーナリスト/毎日新聞専門編集委員)		
顧問	松野 豊 (一般社団法人障がい者ワークスタイル研究所 代表理事) 友田 景 (株式会社ビズデザイン大阪 代表取締役) 本田 勝裕 (キャリアソリューションリスト) 吉山 勇樹 (株式会社ハイブリットコンサルティング 代表取締役CEO)		

学生スタッフ

北海道、宮城、山形、福島、栃木、茨城、東京、神奈川、愛知、三重、新潟、福井、関西、岡山、広島、香川、福岡、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、以上22エリア合計で、約500名。

※()内は、2025年3月31日現在のものです。

ソーシャル・インターンシップ

● 明日を考える。自分を考える。 ～議員・首長インターンシップ

みんなにとって幸せな明日を。政治はそんな思いからできている。

そう、政治は特別なものではなく、すべて自分の明日につながっている。

それだけに、日々これから思い巡らせる、議員たちの熱量を体感して得るものは大きい。

自分と社会とのつながりを身をもって知る。明日のことを人まかせにしない、

考えた先に、新しい行動や挑戦が生まれる。

● 問いかける、「世界ではどうか」。 ～大使館・国際機関インターンシップ

その答えが、正解だとは限らない。「世界から見た日本」を意識したとき、

思いもしなかった答えにたどり着く。国が変われば、視点や価値も変わる。

だからこそ、世界の人々とつながり、リアルに、各国の文化や社会にふれることで、

あらためて気づかされる日本がある。

「世界ではどうか」自問するたびに、目の前の可能性も、自分の視界も広がっていく。

● 知ることから、世の中は動き出す。 ～NPO・NGOインターンシップ

紛争、子どもの貧困、地域格差……なぜそれらの問題は起きるのか。

理解しようとすることから、社会を変える行動がはじまる。

NPOでの経験は、自分にだって、できることがあるという手応えをもたらし、

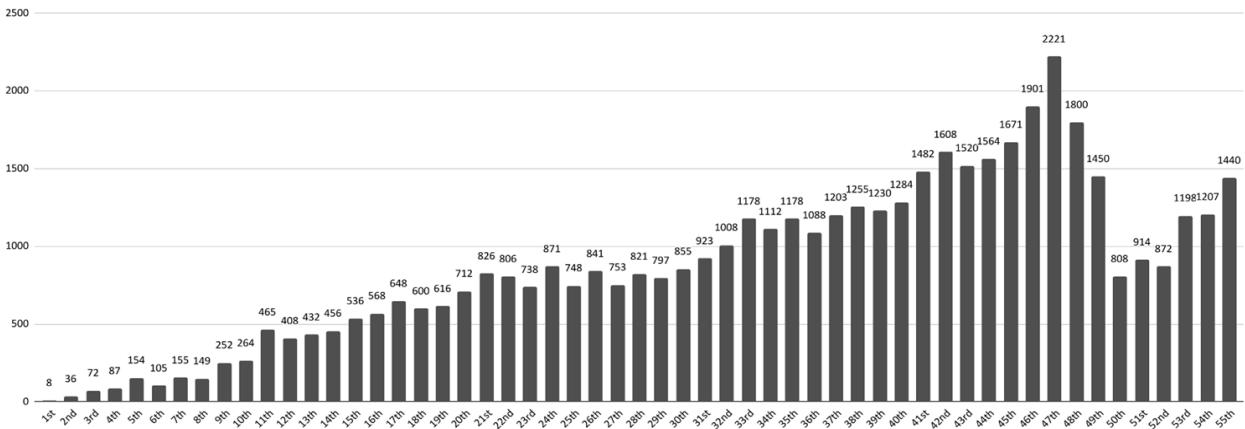
行動への背中を押す。

自分が動き出すことで、世の中は動き出す。

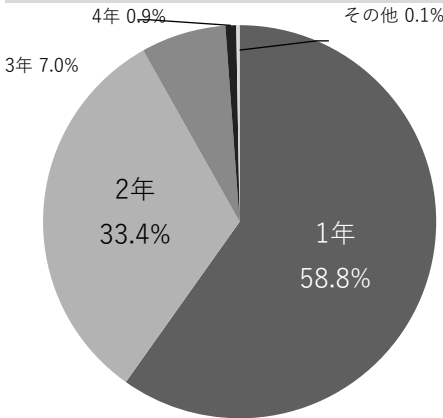
参加学生データ

第55期 参加学生数：1440名

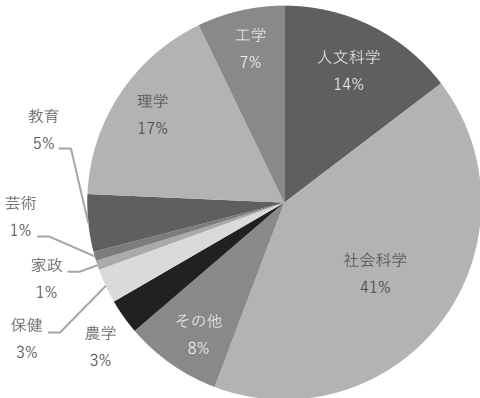
参加学生数推移



学年別参加割合



学部別参加割合



【累計】参加学生数上位大学 * ()内の数字は、過去累計のインターンシップ参加者数

総合

関西学院(1947) / 立命館(1854) / 同志社(1707) / 東北学院(1284) / 明治(1250) / 慶應義塾(1236) / 熊本県立(1157) / 北海学園(1075) / 中央(1058) / 南山(1039) / 早稲田(892) / 九州(852) / 関西(845) / 福島(844) / 筑波(831) / 広島(764) / 山形(763)

エリア別

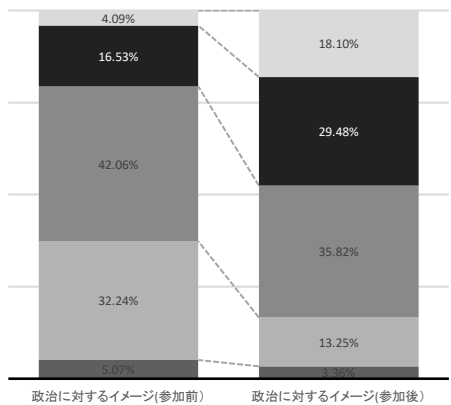
【北海道】 北海学園(1075)/北海道(411)/小樽商科(180)/北星学園(158)
【東北】 東北学院(1284)/福島(844)/山形(763)/東北(471)/東北福祉(326)
【関東】 明治(1250)/慶應義塾(1236)/中央(1058)/早稲田(892)/筑波(831)
【北陸】 新潟(114)/金沢(41)/福井(37)/福井県立(25)
【東海】 南山(1036)/三重(752)/中京(437)/名古屋(373)/名城(134)
【関西】 関西学院(1947)/立命館(1854)/同志社(1707)/関西(845)
【中国四国】 広島(764)/岡山(479)/香川(366)/広島修道(276)
【九州】 熊本県立(1157)/九州(852)/熊本学園(679)/北九州市立(646)

※総合の参加者数には複数支部でのインターン参加者も含むため、支部別の参加者数との間にずれがある場合がございます。

学生意識調査

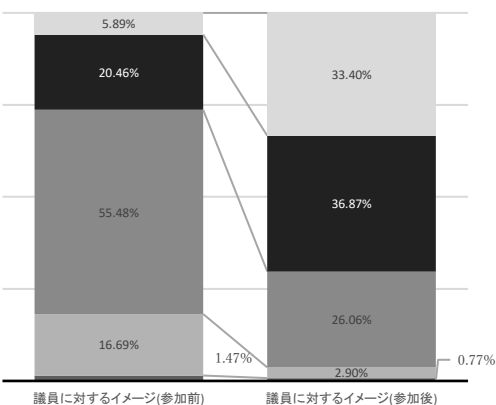
政治に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」合計が20.62%だが、インターンシップ参加後は47.58%に。



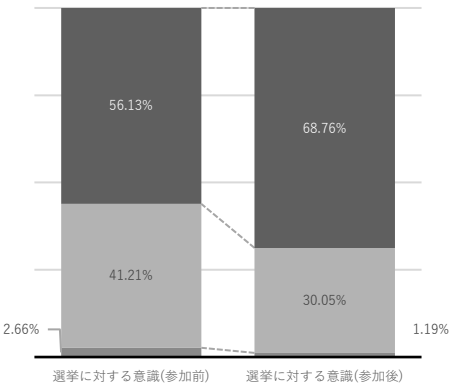
議員に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」合計が26.35%だが、インターンシップ参加後には70.27%に。



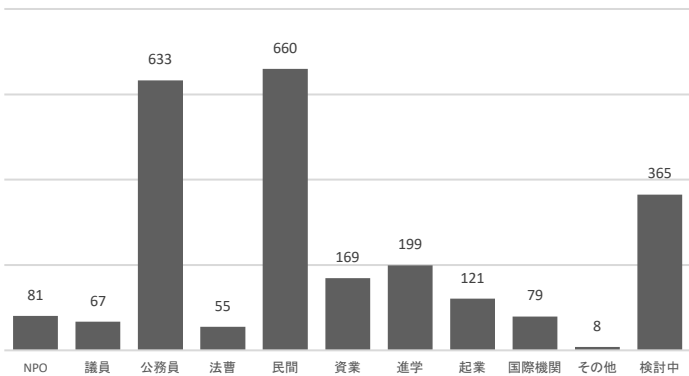
選挙に対する意識

インターンシップ参加前は「必ず選挙に行く」の比率が56.13%だが、インターンシップ後68.76%に。インターンシップを通じて学生の選挙に対する意識が向上している。



希望進路 (※複数回答)

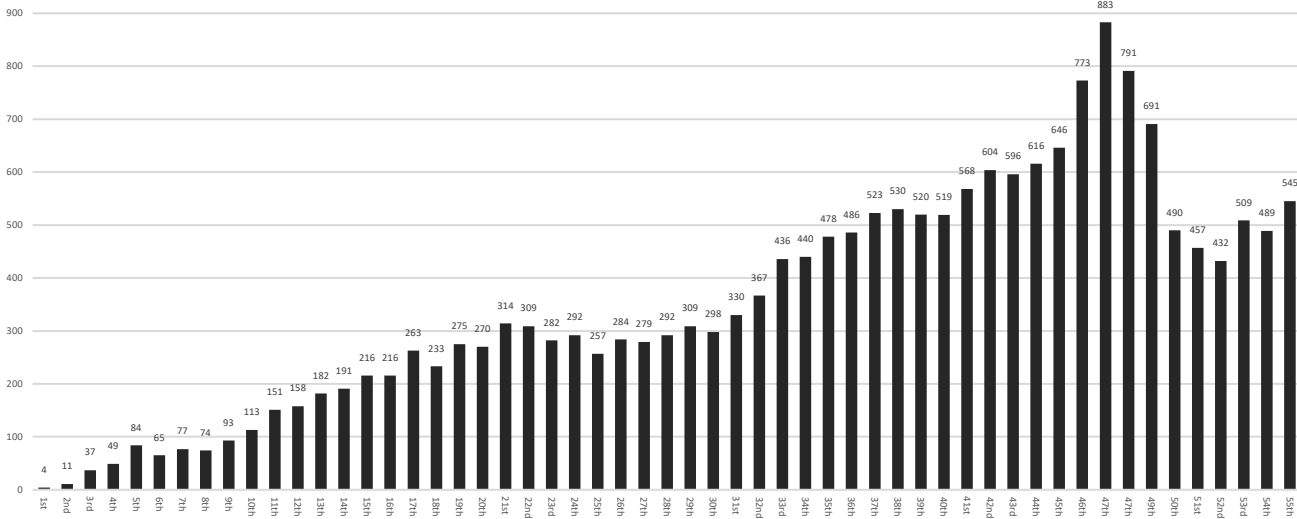
1. NPO・NGO
2. 議員
3. 公務員
4. 法曹関係（弁護士・検察官・裁判官）
5. 民間企業勤務
6. 資格業（医師・税理士など）
7. 進学・研究者
8. 起業
9. 国際機関（国連など）勤務
10. その他
11. まだ考えられてない(検討中)



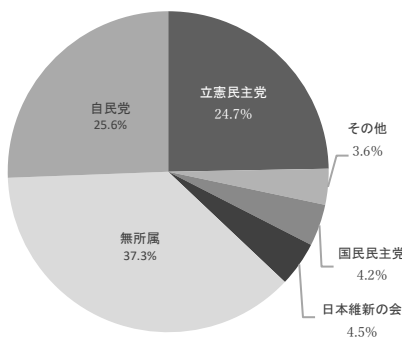
受入議員・機関・団体データ

第55期 受入議員・機関・団体数：545クライアント

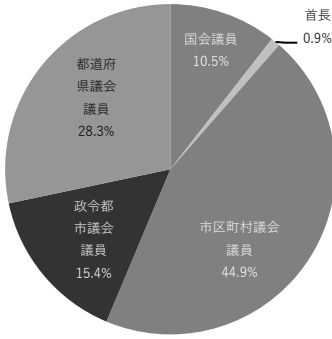
受入議員・機関・団体数推移



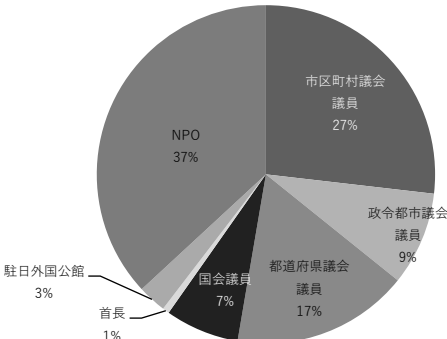
政党別受入議員数（当期）



区分別受入議員数（当期）



区分別全体受入数（当期）



首長インターンシッププログラム一覧

ドットジェイビーでは、議員インターンシッププログラムの運営で蓄積したノウハウを生かし、議員事務所だけでなく、知事や市長、地方自治体などの業務を理解するための体験プログラムを提供しております。

過去実施首長・自治体一覧(敬称略)

梶原拓(岐阜県知事) / 橋本大二郎(高知県知事) / 石田芳弘(愛知県犬山市長) / 佐護彰(愛知県日進市長) / 門川大作(京都府京都市長)
倉田薫(大阪府池田市長) / 田中誠太(大阪府八尾市長) / 北口寛人(兵庫県明石市長) / 白井文(兵庫県尼崎市長)
藪本吉秀(兵庫県三木市長) / 河内山哲朗(山口県柳井市長) / 幸山政史(熊本県熊本市長) / 成澤廣修(東京都文京区長)
山田宏(東京都杉並区長) / 井崎義治(千葉県流山市長) / 中村法道(長崎県知事) / 松崎秀樹(千葉県浦安市長)
藤井浩人(岐阜県美濃加茂市長) / 小笠原春一(北海道登別市長) / 菅原章嗣(北海道喜茂別町長) / 熊谷俊人(千葉県千葉市長)
小泉一成(千葉県成田市長) / 武廣勇平(佐賀県上峰町長) / 大石正行(北海道鶴居村長) / 徳永哲雄(北海道弟子屈町長)
照井誉之介(北海道江差町長) / 宮谷内留雄(北海道蘭越町長) / 山本進(北海道東神楽町長) / 松岡市郎(北海道東川町長)
谷一之(北海道下川町長) / 松岡隼人(熊本県人吉市長) / 秋葉就一(千葉県八千代市長) / 川上満(北海道平取町長)
神達岳志(茨城県常総市長) / 崎田恭平(宮崎県日南市長) / 南出賢一(大阪府泉大津市長) / 越田謙治郎(兵庫県川西市長)
佐藤弥斗(神奈川県座間市長) / 石丸伸二(広島県安芸高田市長) / 大野もとひろ(埼玉県知事) / 本村賢太郎(神奈川県相模原市長)
樋口高顕(東京都千代田区長) / 永山由高(鹿児島県日置市長) / 上野俊市(鹿児島県さつま町) / 中田慎也(大阪府伊丹市長)

※()内は受入当時のものです。

55期全国受入議員・機関・団体一覧 ①

※()内は受入当時のものです

北海道	都道府県議会	佐々木大介(自民党) / 松山丈史(立憲民主党) / 武田浩光(立憲民主党) / 淵上綾子(立憲民主党)
	指定都市議会	恩村健太郎(立憲民主党) / 五十嵐徳美(自民党) / 山田洋聡(自民党) / 漆原直子(立憲民主党) / 篠田江里子(立憲民主党) / 川田匡桐(自民党) / 村上裕子(立憲民主党) / 波田大専(日本維新の会)
	市区町村議会	岡英彦(無所属) / 千葉一幸(自民党) / 村崎浩史(自民党) / 南川達彦(無所属)
	NPO団体	NPO法人ezorock / NPO法人おーるまいてい / NPO法人はる / NPO法人フードバンクイコロさっぽろ / NPO法人手と手 / NPO法人地域子育てネットつくさぽ / NPO法人北海道NPOサポートセンター / NPO法人北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会 / 一般社団法人ヒューマンハーバー別海
宮城	都道府県議会	阿部真喜(無所属) / 遠藤隼人(自民党)
	指定都市議会	後藤咲子(立憲民主党) / 佐々木心(自民党) / 貞宗健司(立憲民主党) / 内藤良介(自民党) / 福田ようすけ(日本維新の会) / 鈴木澄恵(立憲民主党)
	市区町村議会	小玉仁志(無所属)
	NPO団体	NPO法人MIYAGI子どもネットワーク / NPO法人Switch / NPO法人フードバンク仙台
山形	NPO団体	NPO法人ふれあいにこにこの丘 / NPO法人から・ころセンター / NPO法人ひなぎくアルファード十町事務所 / NPO法人赤とんぼ
	都道府県議会	伊藤香織(自民党)
	市区町村議会	荒井拓也(立憲民主党)
福島	国会	坂本竜太郎(自民党)
	都道府県議会	佐藤徹哉(自民党) / 先崎温容(自民党)
	市区町村議会	遠藤利子(無所属) / 加藤漢太(自民党) / 根本雅昭(自民党) / 佐藤眞也(無所属) / 菅野喜明(無所属) / 大木絵里(無所属)
	NPO団体	NPO法人VIDA / NPO法人オハナ・おうえんじゃー / NPO法人すかがわ子育てネットワーク TUNAGU / NPO法人スケッチブック / NPO法人スペシャルオリンピックス日本・福島 / NPO法人トイボックス南相馬事業部 / NPO法人ビーンズふくしま / NPO法人広野みかんクラブ / NPO法人寺子屋方丈舎会津 / NPO法人寺子屋方丈舎郡山 / NPO法人青空保育たけの子
栃木	国会	藤岡隆雄(立憲民主党)
	市区町村議会	横須賀咲紀(立憲民主党) / 苅部勉(無所属) / 栗原収(自民党) / 早川貴光(立憲民主党) / 大内晃子(無所属) / 池田悠紀(参政党) / 長谷川武士(自民党) / 長浜成仁(無所属) / 島朋幸(無所属) / 内桶克之(無所属) / 萩谷慎一(立憲民主党) / 末吉利啓(自民党)
	NPO団体	NPO法人アニマシオン / NPO法人コミュニティNETひたち / NPO法人セカンドリーグ茨城 / NPO法人たまり場ぽぽ / NPO法人フードバンク茨城水戸支部 / NPO法人ほっとスペース・ひだま / NPO法人未来ネットワークひたちなか・ま

55期全国受入議員・機関・団体一覧 ②

※()内は受入当時のものです

東京	国会	安藤じゅん子(立憲民主党) / 三角創太(立憲民主党) / 森田俊和(立憲民主党) / 中谷一馬(立憲民主党) / 辻清人(自民党) / 武正公一(立憲民主党) / 櫻井周(立憲民主党) / 岡野純子(国民民主党) / 手塚仁雄(立憲民主党) / 松尾明弘(立憲民主党) / 落合貴之(立憲民主党) / 伊藤俊輔(立憲民主党) / 萩生田光一(自民党) / 末松義規(立憲民主党)
	都道府県議会	関根ジロー(立憲民主党) / 宮崎吾一(自民党) / 高橋まきこ(無所属) / 風間ゆたか(立憲民主党) / 細貝悠(立憲民主党) / 滝田泰彦(無所属)
	市区町村議会	岡田勇一郎(自民党) / 花澤昭信(無所属) / 久家繁(立憲民主党) / 小幡健太郎(立憲民主党) / 上田ゆきこ(無所属) / 菅野静華(参政党) / 赤江なつ(立憲民主党) / 中村延子(立憲民主党) / 門脇翔平(立憲民主党) / 有里真穂(自民党) / 榎本あゆみ(国民民主党) / 蘭部誠弥(無所属) / 橋本祥平(立憲民主党) / 金井洋(立憲民主党) / 原田竜馬(立憲民主党) / 高橋慎司(無所属) / 竹村雄尉(無所属) / 藤井まな(立憲民主党) / 堀吉彰(無所属) / 木村聡宏(自民党) / 宮原りえ(立憲民主党) / 原恵(無所属) / 上村和子(無所属) / 森本せいや(無所属) / 神山玄太(無所属) / 須崎貴寛(無所属) / 杉村康之(無所属) / 石飛香織(無所属) / 田村ひろゆき(無所属) / 木目田英男(自民党) / 澤井慧(日本維新の会)
	NPO団体	NPO法人CMC / NPO法人JFCネットワーク / NPO法人JUONNETWORK / NPO法人LOOBJAPAN / NPO法人あっちこっち / NPO法人エンパワメントかながわ / NPO法人こどもの木 / NPO法人ブリッジエシアジャパン / NPO法人フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN / NPO法人原子力資料情報室 / NPO法人樹木・環境ネットワーク協会 / NPO法人神奈川子ども未来ファンド / NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会 / NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク東京支部 / NPO法人東京コミュニティスクール / NPO法人遊び・文化NPO小金井こらぼ / 一般社団法人ICAインターナショナル文化交流協会 / 一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク / 公益財団法人オイスカ
	グローバル	コソボ共和国大使館 / コロンビア大使館通商部 / ブランドUSA日本事務所 / メキシコ合衆国大使館 / モナコ政府観光会議局日本事務所 / 在日イタリア商工会議所 / 在日ポーランド商工会議所 / 駐日エルサルバドル共和国大使館 / 駐日スロヴェニア共和国大使館 / 日本アゼルバイジャン商工会議所
神奈川	国会	江田憲司(立憲民主党) / 早稲田夕季(立憲民主党) / 草間剛(自民党)
	都道府県議会	市川佳子(立憲民主党) / 須田こうへい(立憲民主党) / 菅原暉人(立憲民主党) / 川崎修平(自民党)
	指定都市議会	黒川勝(自民党)
	首長	本村賢太郎(無所属)
静岡	国会	田中健(国民民主党)
	都道府県議会	阿部卓也(無所属) / 伊丹雅治(自民党) / 山田新(無所属) / 中沢公彦(自民党) / 田口章(無所属) / 伴卓(無所属) / 木内満(自民党)
	指定都市議会	松谷清(無所属) / 長沼滋雄(立憲民主党)
	市区町村議会	関明美(立憲民主党) / 市川真未(無所属) / 森田賢児(国民民主党) / 杉森賢二(国民民主党) / 石井真人(無所属) / 平野謙(立憲民主党)
愛知	国会	松田功(立憲民主党) / 大西健介(立憲民主党)
	都道府県議会	河合洋介(立憲民主党) / 富田昭雄(国民民主党) / 福田喜夫(国民民主党) / 平松利英(自民党)
	指定都市議会	神ひろし(自民党) / 大島英勲(日本維新の会)
	市区町村議会	三田真弥(日本維新の会) / 山田久美(無所属) / 舟橋よしえ(無所属) / 森耕治(自民党) / 須場康貴(無所属) / 土井紫(無所属) / 白井えり子(無所属) / 飯尾祐介(無所属) / 美濃島崎太(無所属) / 毛利尚義(日本維新の会)
	NPO団体	NPO法人アジア車いす交流センター (WAFCA) / NPO法人アスクネット / NPO法人こどもNPO / NPO法人レスキューストックヤード / NPO法人子育て支援のNPOまめっこ

55期全国受入議員・機関・団体一覧 ③

※()内は受入当時のものです

三重	都道府県議会	松浦慶子(自民党)
	市区町村議会	岩脇圭一(立憲民主党) / 足立淑絵(自民党) / 辻裕登(自民党) / 渡辺仁美(無所属) / 平野貴之(自民党) / 保田勝平(自民党)
新潟	国会	西村智奈美(立憲民主党)
	都道府県議会	上杉知之(国民民主党) / 北啓(無所属)
	指定都市議会	伊藤健太郎(自民党) / 幸田健太(無所属) / 小野照子(自民党) / 深谷成信(日本維新の会) / 石附幸子(無所属) / 東村里恵子(無所属) / 内山航(自民党)
	市区町村議会	小柳聡(無所属)
	NPO団体	NPO法人Lily&Marry'S / NPO法人スペースBe新大前店 / NPO法人子ども・人権ネットCAP・にいがた / NPO法人新潟国際ボランティアセンター
福井	国会	小森卓郎(自民党) / 波多野翼(立憲民主党)
	都道府県議会	車幸弘(自民党) / 三宅中(無所属) / 山浦光一郎(自民党) / 山岸充(無所属) / 中村綾菜(無所属) / 藤本一希(参政党)
	市区町村議会	熊野盛夫(無所属) / 高務淳弘(参政党) / 小間井大祐(無所属) / 川島美和(立憲民主党) / 道上周太(自民党) / 浦上逸人(自民党) / 後藤寿和(無所属) / 西野有香(無所属) / 林豊夏(無所属)
関西	国会	泉健太(立憲民主党) / 前原誠司(日本維新の会) / 馬淵澄夫(立憲民主党) / 岡田悟(立憲民主党) / 森山浩行(立憲民主党)
	都道府県議会	河井昭成(国民民主党) / 河村浩史(日本維新の会) / 駒井千代(無所属) / 西條利洋(日本維新の会) / 竹内紗耶(日本維新の会) / 須田旭(自民党) / 中田英一(立憲民主党) / 道端俊彦(自民党) / 野々上愛(立憲民主党) / 齊藤真大(日本維新の会)
	指定都市議会	宇佐美賢一(日本維新の会) / 江村理紗(無所属) / 片桐直哉(無所属) / 加地幸夫(立憲民主党) / 栗原富夫(新社会党) / 西哲史(無所属) / 淵上猛志(無所属) / 諫山大介(無所属)
	市区町村議会	今井りか(立憲民主党) / 山口克浩(無所属) / 富田達也(無所属) / 林リエ(無所属) / 井上信久(無所属) / 吉村太貴(参政党) / 今泉ゆうた(無所属) / 坂口雄太(無所属) / 市橋拓(無所属) / 森本信之(立憲民主党) / 鷹野伸(無所属) / 中山ゆうすけ(日本維新の会) / 田中正剛(自民党) / 片岡真(参政党)
	首長	中田慎也(無所属)
	NPO団体	NPO法人うだ夢創の里 / NPO法人おひさまひろば / NPO法人市民活動サークルえん / NPO法人青少年自立援助センターブルーム / NPO法人奈良地域の学び推進機構 / NPO法人greengrass / NPO法人happiness / NPO法人Reframe / NPO法人SportsKidsStation / NPO法人YASUほほえみクラブ / NPO法人いごっそう / NPO法人くさつ未来プロジェクト / NPO法人グローアップ / NPO法人こころのはな / NPO法人コンシューマーズ京都(京都消団連) / NPO法人ハーモニーきょうと / NPO法人びわこ豊稔の郷 / NPO法人ゆに / NPO法人愛のまちエコ倶楽部 / NPO法人音の風 / NPO法人加茂女 / NPO法人京都コミュニティ放送ラジオカフェ / NPO法人京都子育てネットワーク / NPO法人京都発・竹・流域環境ネット / NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター / NPO法人地球環境デザイン研究所ecotone / NPO法人琵琶湖ローイングCLUB / NPO法人明日の京都文化遺産プラットフォーム / NPO法人木野環境 / 一般社団法人くじら雲 / 一般社団法人フリンジシアターアソシエーション / NPO法人CAPセンター・JAPAN / NPO法人Co.to.hana / NPO法人CPAO / NPO法人DeepPeople / NPO法人KEY / NPO法人NiranjanaSewaSanga / NPO法人イー・ビーイング / NPO法人おくちのけんこう / NPO法人トイボックス / NPO法人トゥギャザー / NPO法人ひびよ会 / NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議 / NPO法人ひらかた市民活動支援センター / NPO法人フォロ / NPO法人レイバス松原本校 / NPO法人ロジカ・アカデミー / NPO法人わかやまNPOセンター / NPO法人学遊 / NPO法人志塾フリースクールラシーナ / NPO法人出発(たびだち)のなかまの会 / NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク大阪本部 / NPO法人北摂こども文化協会 / NPO法人緑の地球ネットワーク / 公益財団法人大阪国際交流センター / 公益社団法人アジア協会アジア友の会 / NPO法人LIC / NPO法人アバンセ / NPO法人あばしまちコミュニケーション / NPO法人シミズシーズ / NPO法人ジョイフル / NPO法人シンフォニー / NPO法人バイオマス丹波篠山 / NPO法人フライバン / NPO法人やんちゃんこ / NPO法人場とつながりの研究センター / NPO法人神戸アスリートタウンクラブ / NPO法人神戸西助け合いネットワーク / NPO法人夢コネクト
	グローバル	フィリピン政府観光省大阪事務所 / 日本アゼルバイジャン商工会議所(関西)

55期全国受入議員・機関・団体一覧 ④

※()内は受入当時のものです

岡山	国会	津村啓介(立憲民主党) / 柚木道義(立憲民主党)
	都道府県議会	鈴木一史(立憲民主党) / 高橋徹(無所属)
	指定都市議会	川本浩一郎(自民党)
	市区町村議会	真田意索(参政党) / 中西公仁(無所属) / 藤井昭佐(無所属)
広島	国会	新谷正義(自民党)
	都道府県議会	柿本忠則(立憲民主党) / 高田稔(無所属) / 鷹廣純(立憲民主党) / 福知基弘(無所属) / 伊藤英治(自民党) / 岡野斉也(自民党) / 恵飛須圭二(自民党) / 村上栄二(無所属)
	指定都市議会	丸山幸一郎(国民民主党)
	市区町村議会	岡雄也(自民党) / 吉屋智晴(無所属) / 森川亜紀(無所属) / 宇根本茂(無所属) / 岩崎和仁(無所属) / 喜田紘平(無所属) / 今田佳男(無所属) / 山田学(参政党) / 正田洋一(無所属) / 千葉真一(無所属) / 村井温子(無所属) / 村上真以(無所属) / 大田祐介(無所属) / 鍋島勢理(無所属) / 二宮仁(無所属) / 木村輝江(無所属) / 木村素子(無所属) / 鈴木英士(無所属)
	NPO団体	NPO法人これからの学びネットワーク / NPO法人ひろしま自然学校 / NPO法人環境パートナーひろしま / NPO法人湯来観光地域づくり公社 / NPO法人あいびい / NPO法人アニマルセラビー協会 / NPO法人こどもステーション / NPO法人地域福祉活動支援協会人間大好き / NPO法人尾道空き家再生プロジェクト / 一般社団法人国連ユニタール協会 / 特定営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン
香川	都道府県議会	五味伸亮(国民民主党) / 植田真紀(無所属)
	市区町村議会	三好東曜(無所属) / 三木卓(無所属) / 山口大輔(国民民主党) / 若谷修治(自民党) / 大西哲也(無所属) / 田村充(無所属) / 米田優(国民民主党)
	NPO団体	NPO法人アーキペラゴ / NPO法人さぬきっずコムシアター / 公益財団法人オイスカ四国支部
福岡	都道府県議会	青木一功(自民党)
	指定都市議会	井上麻衣(立憲民主党) / 田中しんすけ(立憲民主党)
	NPO団体	NPO法人NGO福岡ネットワーク / NPO法人はあとスペース / 社会福祉法人福岡障害者支援センター
北九州	国会	城井崇(立憲民主党)
	都道府県議会	牛見航(自民党) / 高井智子(無所属) / 山本耕一(立憲民主党)
	指定都市議会	伊崎大義(無所属) / 井上真吾(無所属) / 宇都宮亮(国民民主党) / 奥村直樹(無所属) / 菊地公平(自民党) / 小金丸教嘉(無所属)
	市区町村議会	安河内淳朗(無所属) / 上野崇之(立憲民主党)
	NPO団体	NPO法人nest / NPO法人ScuoladeiBambini / NPO法人こどもステーション山口 / NPO法人サンシャインフォーラム福岡 / NPO法人シュタイナー&モンテッソーリー・アカデミー / NPO法人わくわく / NPO法人下関子ども・子育てネット / NPO法人光楽園 / NPO法人森の育ち場 / NPO法人北九州スポーツクラブACE
大分	市区町村議会	安部一郎(自民党) / 宇都宮陽子(立憲民主党) / 塩手悠太(無所属) / 泉武弘(無所属)
	NPO団体	NPO法人おおいたNPOデザインセンター / NPO法人地域の宝育成支援センター
長崎	国会	山本啓介(自民党)
	都道府県議会	浅田眞澄美(自民党) / 白川鮎美(立憲民主党) / 虎島泰洋(自民党) / 山村健志(自民党)
	市区町村議会	青山昭広(無所属) / 浅田真五(自民党) / 安部都(立憲民主党) / 柿田正(自民党) / 澤勢瑞城(自民党) / 平たけし(無所属) / 高橋佳子(無所属) / 田山藤丸(自民党) / 都留康敏(無所属) / 中山大(国民民主党) / 森恭平(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人環境カウンセリング協会長崎 / 特定非営利活動法人元気っ子クラブ ファイト / 特定非営利活動法人心澄 / 特定非営利活動法人ラポール諫早

55期全国受入議員・機関・団体一覧 ⑤

※()内は受入当時のものです

熊本	都道府県議会	岩田智子(無所属) / 橋口海平(自民党) / 幸村香代子(無所属) / 溝口幸治(自民党) / 斎藤陽子(自民党) / 杉畠ミカ(自民党) / 西聖一(立憲民主党) / 竹崎和虎(自民党) / 南部隼平(自民党) / 高井千歳(参政党)
	指定都市議会	山中惣一郎(無所属) / 瀬尾誠一(無所属) / 田中敦朗(自民党) / 北川哉(無所属)
	市区町村議会	今中真之助(無所属) / 中元緑(無所属) / 澤田雄二(無所属)
	NPO団体	NPO法人NCK / NPO法人NPOこどもサポート・みんなのおうち / NPO法人アイ・ネットワークくまもと / NPO法人えん / NPO法人くまもと未来ネット / NPO法人クラブおおづ / NPO法人スポレク・エイト / NPO法人ひかるつめくさ / NPO法人みらいけあ / NPO法人もやいの丘 / NPO法人熊本福祉会 / NPO法人在宅就労支援事業団 / NPO法人桜木ふれあいスポーツクラブ / NPO法人山風華 / NPO法人子育ての森 / NPO法人子育て支援ワーカーズベベベべらん / NPO法人子育て談話室 / 消費者教育NPO法人お金の学校くまもと
宮崎	国会	渡辺創(立憲民主党)
	都道府県議会	下沖篤史(自民党) / 岩切達哉(立憲民主党) / 山口俊樹(自民党) / 山内一徳(自民党) / 図師博規(無所属) / 川添博(自民党) / 福田新一(自民党) / 本田利弘(自民党) / 齊藤了介(自民党)
	市区町村議会	黒田奈々(立憲民主党) / 三輪邦彦(無所属) / 徳重淳一(立憲民主党) / 冨永千香(自民党)
	首長	西村賢(自民党)
	NPO団体	NPO法人iさいと / NPO法人エンゼルランブ育の会 / NPO法人ヒミツキチ / NPO法人みやざき男女共同参画推進機構 / NPO法人ライフカンパニー新富 / NPO法人高鍋町観光協会 / 公益財団法人宮崎産業振興機構 / 公益財団法人宮崎県スポーツ協会
鹿児島	都道府県議会	伊藤浩樹(自民党) / 宇都恵子(立憲民主党) / 柴立鉄平(自民党) / 藤崎剛(自民党) / 宝来良治(自民党)
	NPO団体	NPO法人あんじゅりあん / NPO法人エコサポートTGAL / NPO法人かごしまアートネットワーク / NPO法人かごしま子どもと自然研究所 / NPO法人チャトン / NPO法人桜島ミュージアム / NPO法人鹿児島県有機農業協会
沖縄	市区町村議会	波平邦孝(自民党) / 又吉亮(無所属)

協力大学一覧

議員インターンシップの普及促進のために、各地の大学から、単位認定や告知（ビラ配布許可、ポスター掲示許可、授業での告知など）などでご協力をいただいております。

【単位認定】

▼北海道

北海学園大学 法学部
札幌学院大学 法学部
小樽商科大学

▼関東

國學院大学 法学部
法律学科政治専攻
目白大学 メディア学部

東洋学園大学 キャリアセンター
※単位認定講座にて紹介

▼関西

関西学院大学 法学部
大和大学 社会学部 政治経済学部

▼中国

広島大学 法学部
広島市立大学 キャリアセンター

▼福岡

九州産業大学 商学部

※認定の手続きについては、各大学に直接、お問い合わせください。

【告知協力】

▼北海道

北海学園大学 法学部
小樽商科大学
北海学園大学
北海道大学
北星学園大学

▼関東

東洋学園大学 キャリアセンター
目白大学 メディア学部

▼関西

関西学院大学 法学部

▼中国

広島大学 法学部
福山市立大学 都市経営学部



未来事業

国家予算をあなたがつくる。
未来国会
若者による国家デザインコンテスト

地域の未来をあなたがつくる。
未来自治体
若者による自治体デザインコンテスト

『日本が終わってるなんて誰が決めた』

未来事業では「未来自治体」と「未来国会」を運営しております。

時代を担う若者（主に大学生）が、

「未来国会」では “もし自分が総理大臣だったら国家予算をどのように作るか？”、

「未来自治体」では “もし自分が首長だったら自治体予算をどのように作るか？”、

というテーマで未来の国家や自治体のビジョンを掲げ、政策・予算にまで落とし込み、

「若者らしい、斬新かつ現実性を備えた夢」をコンテスト形式で競い合う提案型プログラムです。

■開催概要

- ・催事名 : 未来国会2025
 - ・開催期間 : 2025年8月～9月
 - ・エントリー : 30歳以下の若者約1200名/480チーム
 - ・開催場所 : あいおいニッセイ同和損保新宿ビル ホール（全国決勝大会）および全国30か所（各地方決勝大会）／
 - ・観覧者 : 観覧者約400名
- 全国決勝大会ゲスト（敬称略）



長妻昭 氏
立憲民主党 衆議院議員



与良正男 氏
政治ジャーナリスト
毎日新聞客員編集委員
NPO法人ドットジェイビー 特別顧問



田幸大輔 氏
政策分析ネットワーク事務局長／
政策メディア編集長

■後援



総務省



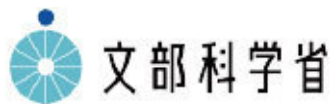
法務省



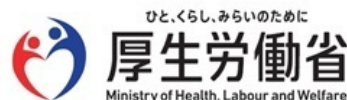
外務省



財務省



文部科学省



厚生労働省



農林水産省



経済産業省



国土交通省



環境省



防衛省



こども家庭庁

■主な参加者所属大学

東北学院大学／福島大学／茨城大学／東洋大学／早稲田大学／東京大学／明治大学／日本大学／専修大学／三重大学／中京大学／立命館大学／関西大学／関西学院大学／広島大学／香川大学／九州大学／長崎県立大学／熊本県立大学／宮崎公立大学／鹿児島大学 などなど

■未来国会2025 優勝【大阪大会選出 チーム 団体割引対象外】プラン (1/4)

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
政策立案まとめ(目次)	
30年後の理想像	ビジョン うつむく日本から、60°ちょい見上げる日本へ。
現状	問題(理想と現状のギャップ) 冒険心の低下 若者の政治離れ 孤立による自己肯定感の低下
本年	問題解決のための打ち手をついどのように実行するか(ロードマップ)
10年後	問題① 多様な職業・VRコンテンツを制作 問題② 情熱・協働性・発想力を偏差値化 問題③ 小学校段階での不登校・孤立が減少。
20年後	全小中学校でVR職業体験を実施 全国の小中高で80%以上が制度を認知している 全小中学校だけでなく、企業・自治体・福祉施設にまで制度拡大
30年後	冒険心×夢が結びつき行動に移す人の増加 若年層の投票率80%以上 自殺率・孤独死率が世界的に最も低い国となる。
重点政策① DREAMコンパスプロジェクト	
重点政策② DREAMボイスプロジェクト	
重点政策③ DREAMエモーションナルプロジェクト	
施策の効果	
予算	
3.0億円	
6.0億円	
14.7億円	

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
うつむく日本から、60°ちょい見上げる日本へ。	
ビジョン 参照:テキストブックP27-42	
30年後の日本のビジョン(=最も見たい未来)を教えてください。	
★ビジョンを深めるヒント★ ・どんな人(年齢・性別・職業など)にとって ・どんなメリットがあり、どんなによってデメリットがあるか、またはそれはなぜか。 ・何故このビジョンを達成させたいのか。	
現代の日本人は未来への期待度が低い傾向にある。 このビジョンは、「挑戦思考があふれる社会をつくる」という意味を持ち、 そのような社会では、子どもから大人まで誰もが自分の夢を言葉にし、挑戦を応援し合う空気が広がる。結果として、孤立や閉塞感が和らぎ、自己肯定感が高まり、未来への期待が自然と育まれるだろう。 一方で、このような社会では「失敗をしてもなお挑戦し続ける人」に注目が集まるため、安定志向を望む人には生きづらさを感じる場面もあるかもしれない。 しかし私は、挑戦を恐れない人が増えることこそが、社会全体を明るい未来へ導く原動力になると考える。だからこそ、このビジョンを実現したい。	
このビジョンは、ニュースやSNSで政治や社会の暗い話題ばかり目にするという経験から構想を得た。	
日本の未来に期待していますか？	
期待している 21.6% (54名)	
期待していない 75.6% (189名)	
引用文献: https://unuhome.net/japan-electoral-system/	

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
問題1 参照:テキストブックP43-59	
1. 30年後の理想の街を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。 ※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。 理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題と考えましょう。	
冒険心の低下	
2. 問題が発生している原因、およびその根拠を洗い出しましょう。	
【問題点】 ・体験格差 ・体験型アクティビティーの減少	
【原因】 ・学校外へ出ることによる教員の業務負担	
【解決策】 ・学校内でできる体験アクティビティを増やす	
学校の授業や行事では、子どもたちが体験活動ができる機会が十分にある	
引用文献: gaikou-f4intsu.pdf	

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
問題2 参照:テキストブックP43-59	
1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。 ※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。 理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題と考えましょう。	
若者の政治離れ	
2. 問題が発生している原因、およびその根拠を洗い出しましょう。	
【問題点】 ・若者の投票率、政治への関心への低下 ↳ 自国の未来を考えていない	
【原因】 ・政治が身近にない ・「自分が投票しても何も変わらない」という考え ・若者向けの政策が目立たない	
【解決策】 ・政治は身近なものであると認識させる	
Q.若者が選挙に行かない理由は何だと思いますか？(3つまで)	
引用文献: https://resemom.jp/article/2019/12/06/53722.html	

■未来国会2025 優勝【大阪大会選出 チーム 団体割引対象外】プラン (2/4)

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外

問題3 参照:テキストブックP43-59

1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。
※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。
理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題を考えてみましょう。

孤立による自己肯定感の低下

2. 問題が発生している原因、およびその根拠を洗い出しましょう。

【問題点】
・学校内でのいじめや悩みに個別に対応できていない

【原因】
・教師のタスクオーバー
・周りがいじめや悩みに気が付けない
・悩みを打ち明ける機会が減少している

【解決策】
・必要な時に悩みを打ち明けられる機会を用意する

いじめられていることを話したか

出典: 1996年調査「いじめ被害」の子どもたちより
引用文献: <https://www.direct-conmu.com/no-jiime/victim/family/>

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外

打ち手1 参照:テキストブックP43-59

認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根拠予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)

問題①: 冒険心が低下している

認知拡大(啓蒙活動): 問題が世の中で認知され、より軽減されるように働きかける取り組み

支援活動: 起きている問題に対して対処するため、企業や個人が行う事業や取り組み

根拠予防: 問題が発生する原因を根本的に取り除く取り組み、また問題が起きないようにあらかじめ予防をするような取り組み。

認知拡大

全国の小中高生が描いた「非現実的だけどワクワクする夢」を展示するイベントを開催する。

支援活動

企業や個人事業主が1日限定でブースを出し、子どもが短時間で複数の職業を体験できるイベントを開催する。

根拠予防

国語・理科・美術などの通常授業に「社会との接点」を組み込み、教科の学びがどんな職業や未来につながるかを探究する。(美術×環境問題×職業)

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外

打ち手2 参照:テキストブックP43-59

認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根拠予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)

問題②: 若者の政治離れ

認知拡大(啓蒙活動): 問題が世の中で認知され、より軽減されるように働きかける取り組み

支援活動: 起きている問題に対して対処するため、企業や個人が行う事業や取り組み

根拠予防: 問題が発生する原因を根本的に取り除く取り組み、また問題が起きないようにあらかじめ予防をするような取り組み。

認知拡大

実際に若者が国会議員に質問する企画や、選挙の仕組みをわかりやすく解説するアニメ動画などを配信。

支援活動

企業や自治体が協力し、若者が地域課題や政策提案を考える場を提供。月1回のワークショップで、実際の行政担当者や議員と意見交換できる。

根拠予防

授業を通して模擬選挙や政策ディベートを実施、政治を「体験」する機会を増やす。

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外

打ち手3 参照:テキストブックP43-59

認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根拠予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)

問題③: 孤立による自己肯定感の低下

認知拡大(啓蒙活動): 問題が世の中で認知され、より軽減されるように働きかける取り組み

支援活動: 起きている問題に対して対処するため、企業や個人が行う事業や取り組み

根拠予防: 問題が発生する原因を根本的に取り除く取り組み、また問題が起きないようにあらかじめ予防をするような取り組み。

認知拡大

生徒・教職員がVRゴーグルで「いじめを受ける側の視点」を体験。

支援活動

匿名相談フォームを導入し、相談内容を教職員に自動通知。

根拠予防

毎週のホームルームに学校生活の満足度に関する「セルフチェックシート」を導入。

■未来国会2025 優勝【大阪大会選出 チーム 団体割引対象外】プラン (3/4)

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
重点政策1 参照:テキストブックP55-59	
DREAMコンパスプロジェクト	
本シートのP7-9で考えた認知拡大・支援活動・根治予防の解決策(打ち手)より、政策にできるものをさらに深め、政策に発展させましょう。	
【目的】 幼いうちからの将来設計能力の育成 学生が寄り添うような気配で将来を考えられる身近さ	
【対象】 小学生・中学生 【主体】 文部科学省・地方自治体・民間企業 【期間】 学校の休み時間・放課後	
【政策内容】 校内の空き教室を利用し、VR職業体験ブースを設置。 自身の選択した職種、選択した業務内容がVRを通して体験が可能。 休み時間・放課後の時間を体験時間とする。 VRは現時点(2025年6月)で利用可能な機能を用いる。 ↳視覚・聴覚・触覚 体験機能	
【懸念点】 生徒の自転車事故の多い 体験中に休み時間が終わってしまう	
【懸念への対策】 混雑している際は、1人2分程度の体験で終了する。 休み時間終了2分前には教室へ戻るようにする。	
社会的インパクト(政策の効果)	
政策を実施することによる効果(社会的インパクト)を書きましよう。 今から10年後の政策実施からどのように社会が変わっていくのか(変革仮説)書きましよう。 例)政策によって、誰の生活がどのように変わる (フィールド・ラーニング授業の実施・自然保護の重要性を理解する・自然を守りたいという意識)	
この政策は、子どもたちが <u>道びや寄り道の感覚で楽しく体験できる</u> ことを目的とする。 政策を実施することにより、貴重な授業時間を削らず、生徒たちは空いた時間を利用して、 <u>楽しみながら将来を考える</u> ことができる。	

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
重点政策2 参照:テキストブックP55-59	
DREAMボイスプロジェクト	
本シートのP7-9で考えた認知拡大・支援活動・根治予防の解決策(打ち手)より、政策にできるものをさらに深め、政策に発展させましょう。	
【目的】 政治を身近に 優れた考えや豊富な経験を持つ人との関わりによる意識成長	
【対象】 中学生・高校生 【主体】 総務省・文部科学省・地方自治体・学校 【期間】 2035年〜	
【政策内容】 各地方自治体で毎年5名の中学生と地域の中から選出し(参加申込型抽選制・3名、対象者全体抽選制・2名)、半年間研修後、ジュニア議員として半年の任期を与える。地方議員は、ジュニア議員に対して取り組み状況を成績として記録する。この成績を基に、全国の高校生を対象とするジュニア国會議員の選抜が行われる。ジュニア国會議員は、任期1年、毎年10名の高校生を選抜する(成績による選抜制・7名、対象者全体抽選制の3名)。	
【懸念点】 ・決断権による過度な責任の発生 ・学校生活への支障 ・議決内容の軽さによる重く受け取り	
【懸念への対策】 ・決断権ではなく表決権を与える。ジュニア議員の投票結果を「付帯意見」や「参考記録」として公表。 ・一人一人の議員がその経験を蓄積できない問題点を挙げる。 ・勉強の遅れが出ないよう、学習サポートやチューター制度を設ける。ジュニア議員活動での成績優秀者を学校の成績の採点対象にする。 ・本物の市議会議員や国會議員がベテランになって説明・議論の補助	
社会的インパクト(政策の効果)	
政策を実施することによる効果(社会的インパクト)を書きましよう。 今から10年後の政策実施からどのように社会が変わっていくのか(変革仮説)書きましよう。 例)政策によって、誰の生活がどのように変わる (フィールド・ラーニング授業の実施・自然保護の重要性を理解する・自然を守りたいという意識)	
夢や意見を公の場で言葉にする経験により、発言に対する拘束感や抵抗感が減少。 将来の道路や社会参加に積極的になる若者が増える。 また、若者が政策形成の一部に関与することで、 <u>「政治は遠い存在」という意識が薄れ</u> 、若者の政治参加も見込める。 そして、ジュニア議員として参加を望む学生から抽選する「参加申込型抽選制」、対象の全学生からランダムで選ばれる「対象者全体抽選制」の2つの選抜制度を組み合わせて利用する。これにより、活動に対する様々な熱意や価値観を持つ人たちが集まり関わりを持つことで、 <u>参加者同士での意識変革や成長を促す</u> ことができると考える。	

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
重点政策3 参照:テキストブックP55-59	
DREAMエモーションプロジェクト	
本シートのP7-9で考えた認知拡大・支援活動・根治予防の解決策(打ち手)より、政策にできるものをさらに深め、政策に発展させましょう。	
【目的】 必要ときに誰かが心のパートナーとなり、孤独ゼロを目指す	
【対象】 小学生 【主体】 文部科学省・地方自治体・学校(校長・教員) 【期間】 2035年〜	
【政策内容】 教室内に音声、表情を自動認識できるカメラを設置する。学校生活を通して、カメラが子どもたちの声の大きさ、トーンや表情の変化を日々記録し、感情を数値化する。この情報をもとに、不安や悩みをもっているような生徒を絞り、教師が個々に合わせた対応をしていく。	
【懸念点】 肖像権やプライバシーの問題 情報の取り扱い方	
【懸念への対策】 保護者の同意を前提に利用開始。事前に使用目的や管理方法を説明する。 原則、校内サーバー内で完結させ、外部クラウドにデータを送らない。	
社会的インパクト(政策の効果)	
政策を実施することによる効果(社会的インパクト)を書きましよう。 今から10年後の政策実施からどのように社会が変わっていくのか(変革仮説)書きましよう。 例)政策によって、誰の生活がどのように変わる (フィールド・ラーニング授業の実施・自然保護の重要性を理解する・自然を守りたいという意識)	
孤独感や不安を抱えた児童を早期に見発できることで、深刻な不登校やいじめ、自傷行為などに発展する前に対応できる。 また、「自分の気持ちを理解してもらえる」という安心感が生まれ、 <u>心の安定と自己肯定感</u> が育まれる。 学校側では教師が「誰にどんなサポートが必要か」をデータから把握できるため、効率的で適切な支援が可能になる。また、クラス全体の雰囲気や数値化して把握できるため、学校全体の教育環境が改善されることが期待される	

エリア		チーム名		
大阪		団体割引対象外		
ロードマップ		参照：テキストブックP54		
ロードマップは問題解決までの道筋を示したものです。 本シートのP7-9で選出した問題への解決策を、実施すべき順番、 実施できるタイミングによって時系列に並べてみましょう。 また各打ち手を実施して、10・20・30年後にどのような社会を目指したいか書きましょう。				
	問題 1	問題 2	問題 3	各時期の目標
現在	冒険心の低下	若者の政治離れ	孤立による自己肯定感の低下	
10年後	・モデル校として数百校の小学校で職業体験をVR化 ・多様な職業VRコンテンツ制作	・モデル校として300の自治体で導入 ・情報・協働性・発想力を偏差低化	・モデル校の小学校にシステムを導入済み ・小学校段階での不登校・孤立が減少。	政策をモデル団体に適用、改善を繰り返し、地域での認知度を上げる。
20年後	・全小学校でVR職業体験を実施	・全国規模で制度を定着 ・全国の小中高で80%以上が参加経験あり	全学校だけでなく、企業・自治体・福祉施設にまで制度拡大	全国規模で制度の確立。全国を対象に認知度向上策を組む。
30年後	学生全員が自身の将来像を語れる社会	・入試にジュニア国会での活動実績を正式評価項目に ・若年層の投票率80%以上	自殺率・孤独死率が世界的に最も低い国となる。	日本独自政策として、世界に誇れる政策へ
★最も見たい未来(理想の街)の実現★				

未来国会2025 優勝【大阪大会選出 チーム 団体割引対象外】プラン (4/4)

エリア	チーム名	
大阪	団体割引対象外	
予算		
※新しい税金を作る、クラウドファンディングなど、 歳入の増加案は禁止です。(参照:テキストブックP60-75)		
重点政策1:3億円(政策にかかる費用)		
モデル校 300校 (約1%) で試験導入すると想定。 ①ICT機材導入費 約60万円/校 ②教室改修・取壊費 約30万円/校 ③体験コンテンツ費用 約10万円/校 ④維持費(年) 20万/校 初期費用 100万×300校=3億円		
重点政策2:6億円(政策にかかる費用)		
モデル 300の自治体 (全国約1700自治体中) で試験導入すると想定。 ①建設運営 (広域・協議運営・会場費) 約50万円/自治体 ②運営スタッフ研修・養成 約100万円/自治体 ③ジュニア議員活動支援 (資料作成、交通費、PC等) 約50万円/自治体 初期費用 200万×300自治体=約6億円		
重点政策3:14.7億円(政策にかかる費用)		
モデル校 300校 (約1%) で試験導入すると想定。 ①AIカメラ設置費用:7,200教室×10万円=7.2億円 ②セキュリティ強化費:300校×200万円=6億円 ③教師向け研修費:300校×50万円=1.5億円 初期費用 14.7億円		
重点政策3つの総予算:23.7億円		
変更する歳出項目	いくら変更するか	変更する方法
【重点政策1】 ICT教育予算	3億	既存の学校ICT整備費用と統合して配分を再編する
【重点政策2】 公共事業費	6億	新規大型インフラ整備を縮小し、振替。
【重点政策3】 文教・科学振興費 い学校の教材費・施設費	14.7億	少子化により児童生徒数は10年後さらに減少し、教科書印刷費、ICT端末購入費、給食補助などが自動的に縮小。縮小分を振替。

エリア	チーム名
大阪	団体割引対象外
予算による影響と対応	
参照:テキストブックP60-75	
予算変更によって起こる悪影響 (誰がどのような不利益を被るか)	
・インフラ新設工事が減れば、建設会社や関連業者の仕事が減る。 ・インフラ老朽化(住民の生活リスク)	
悪影響への対処策 (不利益を被る個人・世帯・団体・法人への対応策)	
・DREAMコンパスプロジェクトにおける教室改修工事、定期点検等を長期契約で建設会社へ委託する。 ・DREAMボイスプロジェクトにより、地域のジュニア議員がインフラの必要性を必要な際に訴え、優先度の高い事業を守る対策にシフトチェンジが期待できる	

未来自治体

未来自治体

若者による自治体デザインコンテスト

14都市、計24回開催

	参加自治体	開催期間	参加者
未来流山市2012	千葉県 流山市	2012年4月7日 ～4月22日	50名
未来奈良市2012	奈良県 奈良市	2012年8月26日 ～11月18日	45名
未来鎌倉市2012	神奈川県 鎌倉市	2012年11月3日 ～12月15日	63名
未来仙台市2012	宮城県 仙台市	2012年11月11日 ～12月16日	40名
未来仙台市2013	宮城県 仙台市	2013年6月2日 ～7月14日	46名
未来仙台市2014	宮城県 仙台市	2013年7月19日 ～終了未定	40名
未来松坂市2013	三重県 松坂市	2013年10月12日 ～12月15日	49名
未来松阪市2014	三重県 松阪市	2014年8月9日 ～10月12日	47名
未来茅ヶ崎市2014	神奈川県 茅ヶ崎市	2014年7月12日 ～8月31日	42名
未来松坂市2015	三重県 松坂市	2015年10月10日 ～12月19日	45名
未来茅ヶ崎市2015	神奈川県 茅ヶ崎市	2015年12月13日 ～2016年3月5日	49名
未来氷見市2015	富山県 氷見市	2016年1月16日 ～2016年3月21日	44名
未来石巻市2016	宮城県 石巻市	2016年7月23日 ～2016年9月25日	32名
未来泉佐野市2017	大阪府 泉佐野市	2017年2月7日 ～2017年3月27日	26名
未来石巻市2017	宮城県 石巻市	2017年7月22日 ～10月29日	80名
未来高松市2017	香川県 高松市	2017年8月20日 ～11月5日	41名
未来茅ヶ崎市2017	神奈川県 茅ヶ崎市	2017年9月10日 ～11月12日	46名
未来湖南市2017	滋賀県 湖南市	2017年9月17日 ～11月19日	42名
未来茅ヶ崎市2018	神奈川県 茅ヶ崎市	2018年9月8日 ～11月11日	34名
未来茨木市2018	大阪府 茨木市	2018年9月24日 ～11月25日	31名
未来木更津市2019	千葉県 木更津市	2019年7月7日 ～9月28日	53名
未来浜松市2019	静岡県 浜松市	2019年8月3日 ～10月5日	51名
未来甲賀市2022	滋賀県 甲賀市	2022年9月14日 ～11月19日	51名
未来甲賀市2023	滋賀県 甲賀市	2023年8月5日 ～10月14日	17名

自治体リーダーシミュレーション

地域の未来をあなたがつくる。

未来自治体

若者による自治体デザインコンテスト

8都市、計8回開催

	参加自治体	開催期間	参加者	大会の様子
習志野市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 習志野市	2013年 3月30日	23名	
笠間市 自治体リーダー シミュレーション	茨城県 笠間市	2013年 8月17日	23名	
鎌倉市 自治体リーダー シミュレーション	神奈川県 鎌倉市	2013年 9月22日	21名	
稲城市 自治体リーダー シミュレーション	東京都 稲城市	2013年 9月27日	25名 (自治体職員のみ)	
上越市 自治体リーダー シミュレーション	新潟県 上越市	2013年 12月8日	28名	
成田市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 成田市	2013年 3月30日	20名	
浦安市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 浦安市	2013年 10月5日	20名	
富山県 自治体リーダー シミュレーション	富山県	2015年 3月1日	48名	

その他の事業・実績など

メディア掲載実績一覧

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

- 4月 3日 【新潟日報】新潟支部で実施した「未来自治体地方決勝大会潟大会」が掲載
- 7月 1日 【SBSテレビ静岡放送】静岡支部で実施した参議院選挙啓発イベントが放映
- 7月 1日 【福井新聞】福井支部で実施した「インターン生と議員の交流会」が掲載
- 7月10日 【MRT宮崎放送】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月10日 【毎日新聞】北九州支部で実施した参議院選挙の投票啓発活動が掲載
- 7月12日 【NBC 長崎放送】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月12日 【サンテレビ】兵庫県内で実施した参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月12日 【福井テレビ】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月13日 【京都新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が掲載
- 7月13日 【中日新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が掲載
- 7月14日 【UX新潟テレビ】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月14日 【下野新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が掲載
- 7月15日 【朝日新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」の準備が掲載
- 7月19日 【熊本日日新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が掲載
- 7月19日 【産経新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が掲載
- 7月19日 【大分合同新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が掲載
- 7月19日 【読売新聞】参議院選挙「政党マッチング」が掲載
- 7月19日 【読売新聞】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が掲載
- 7月20日 【朝日新聞】参議院選挙にむけて学生スタッフのコメントが掲載
- 7月22日 【宮崎日日新聞】大学生と議員の交流イベントが掲載
- 7月22日 【日本テレビ】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月 7日 【NHK静岡】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月 7日 【中京テレビニュース】愛知県で実施した参議院選挙『65.3%フェスティバル』が放映
- 7月 7日 【福島テレビ】参議院選挙「投票所あっちプロジェクト」が放映
- 7月 7日 【福島民報】参議院選挙にむけて福島支部スタッフのコメントが掲載
- 8月18日 【宮崎日日新聞】ミライ農談が掲載
- 8月24日 【熊本日日新聞】八代市長選挙公開討論会が掲載
- 9月14日 【広テレ!NEWS】未来国会島大会が放映
- 9月14日 【朝日新聞】理事長佐藤大吾が掲載
- 9月15日 【宮崎日日新聞】未来国会崎大会が掲載
- 9月22日 【毎日新聞】未来国会九州大会が掲載

ご協賛企業一覧

Coffee&CRAFTBeer OTO

KITCHEN BAR HI-RAO

NORIBA10 umeda

RITAグループホールディングス株式会社

Taizan Creative Corp.(スカイカナダ留学)

学校法人静岡自動車学園

株式会社Lib Work

株式会社アクティブ アンド カンパニー

株式会社越前夢工房

株式会社オネスティ

株式会社しずてつジャストライン株式会社

株式会社城野印刷所

株式会社武生製麺

株式会社ドトールコーヒー

株式会社ビーオルグ

株式会社フレッシュ青果

株式会社都城北諸地区清掃公社

株式会社ミライスタイル

株式会社ユナイテッドウィル

賀茂自動車学校

協同組合Masters

合同会社JEM'S construction

静和エンバイロメント株式会社

太陽技術コンサルタント株式会社

中北薬品株式会社

西日本食品工業株式会社

南日本酪農協同株式会社

宮崎くみあいチキンフーズ株式会社

村田ボーリング技研株式会社

有限会社サンエク

洋風笠間菓子グリュイエール

レッドブル・ジャパン株式会社

(50音順)

ご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

書籍関連

【市議会議員になる方法】

著者：佐藤大吾

協力：NPO法人ドットジェイビー

発行：ダイヤモンド社

地方議員は職業のひとつ。

選挙は就職活動だ！

社会企業家を目指す人、地元をよくしたい人、
『議員』という選択肢だってある！

地域から日本を変える仕事に就く！

第1章 市議会議員になるのは無謀な挑戦じゃない！

第2章 出馬を決意したらさっそく活動開始！

第3章 いよいよ決戦の時！選挙戦スタート！

第4章 若手議員・市長にインタビュー

選挙と議員生活の実際



【(当)タネダミキオでございます。】 [全3巻]

漫画：塚脇永久

監修協力：佐藤大吾

発行：株式会社新潮社

色々悩んでる読者の皆様(25歳以上)へ

次の選択肢は「政治家」でいいんじゃない?!

カネなし、学歴なし、コネなし。

世間と自分に苛立ちと不満ばかりを持つ青年が

成り行き上イキナリ選挙に立候補!?

この漫画を読めば、次の選挙に出たくなる。

そして自分と世界を変えたいくなる!!

ドットジェイビーは本作品に監修協力しています。



【オモシロキコトモナキ世ヲオモシロク】

プロデュース：高橋歩&佐藤大吾

監修：NPO法人ドットジェイビー

発行・発売：サンクチュアリ出版

○リアル&スピリッツ。

政治のリアルな現状を、ビジュアルと言葉で伝えます。

○未来の日本へのメッセージ。

20代、30代前半の現役バリバリで活躍している政治家たちを紹介。

○「カネなし、コネなし、20代、地方選挙、無所属、初挑戦」のための選挙徹底マニュアル。

○コミックガイド。

厳選したイラストと名セリフを魅せる最強のコミックガイド。





若者と政治を結ぶ
NPO法人ドットジェイピー

URL : <https://www.dot-jp.or.jp>